福井県老連

題 字／吉川 壽一 書

2022 Vol.160
令和4年1月

発 行
一般財団法人 福井県老人クラブ連合会
〒910-0026
福井市光陽2丁目3-22（福井県社会福祉センター内）
TEL.0776-24-4853
FAX.0776-24-4580
E-mail : fukuirr@yacht.ocn.ne.jp
HP : http://fukui-rouren.jp

～のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを～

「スマートフォン教室」の開催

永平寺町健康長寿クラブ連合会

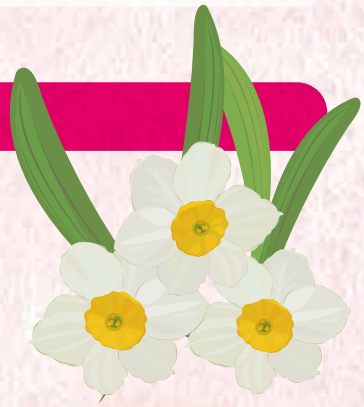
「これからは高齢者もスマホを使う時代」ということで、行政や携帯会社などの協力を得て、令和２年度から役員や一般会員を対象とした「スマートフォン教室」を開催しています。内容は、基本的な文字入力や LINE の操作、カメラ機能などの使い方で、１回１時間の５回コースです。

受講者からは、「こんな便利なものだと初めて知った」「LINE で娘や孫とトークするのが楽しみ」と好評を得ています。

元々、スマホ操作で頭や指先を使うことによる認知症予防が目的でしたが、LINE や LINE グループトークを習得してもらうことで、今後は、会議の案内や報告など役員同士の連絡手段として活用していきたいと思います。また、町の公式 LINE に登録してもらうことで緊急情報等を受信できるようにし、災害時等における情報の共有と早急な対応にも役立てたいと思います。

目 次

知事・会長あいさつ …… 2
表彰一覧 …… 3
優良老人クラブ表彰受賞団体の活動より …… 4
私たちのクラブ …… 5
県老連会長杯公式ワナゲ交流大会 …… 6
令和３年度市町別友愛募金配分状況 …… 7
お知らせ・特殊詐欺被害防止啓発 …… 8



新年のごあいさつ

福井県知事
杉本　達治

福井県老人クラブ連合会会員のみなさま、新年あけましておめでとうございます。お健やかに新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

昨年は、三度にわたる県独自の緊急事態宣言発出など、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、早期発見・早期治療を重視した「福井モデル」の対策により、危機を乗り越えてきました。みなさまのご協力に深く感謝申し上げますとともに、引き続き、感染対策の徹底と経済再生の両立に、全力で取り組んでまいります。

さて、コロナを契機に、地方のくらしへの関心が高まっています。また、来年度中の中部縦貫自動車道大野・和泉間の開通、二年後にせまる北陸新幹線福井・敦賀開業など、人流・物流の基盤となる高速交通網の整備が進んでいます。幸福度日本一の「くらしの先進地」として、県勢を大きく飛躍させるチャンスが広がっています。

新しい年は、長期ビジョンに描く「飛躍するふくい」に向け、百年に一度のまちづくりを加速させるとともに、観光地の魅力向上や攻めの移住定住の促進、新産業の創出や起業家の育成、未来につなぐ農林水産業の実現、くらしの質をさらに高めるDX（デジタルトランスフォーメーション）などを積極的に推進していきます。

さらに、福井らしい共生社会の実現や社会全体での子育て応援、新たな時代を見据えた教育環境の整備、医療・介護・福祉の充実、災害に強い県土づくりなど、すべての人が幸せ・安心を実感できる社会を目指します。

老人クラブのみなさまにおかれましては、感染対策を行いながら地域交流や健康づくりなど活動されておられますことに、心より敬意を表します。本年も、豊かな知識や経験を活かし、地域の高齢者の先導役となって、支え合い活動や社会参加の担い手としてご活躍くださるようご期待申し上げます。

年頭に当たり、福井県老人クラブ連合会のますますのご発展と会員のみなさまの健康長寿をお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ

福井県老人クラブ連合会
会長　三上　利明

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、お元気で新春をお迎えになられましたこと心からお慶び申し上げます。

約2年にも渡るこのコロナ禍が、本年は必ずや収束に向かい、私たちの生活にこれまでの穏やかな日常が戻り、新たな一歩を踏み出す一年となりますことを心から願ってやみません。

さて、2020年国勢調査の確定値によれば、我が国の65歳以上の高齢者は3，602万人、総人口に占める割合は28・6％と過去最高を更新し、その割合は世界で最も高い水準となるなど、高齢化のスピードは加速の度が増しております。

現実味を帯びてきた「人生100年時代」という新たなステージに向けて、私たちが健康で意義ある人生を送るためには、仲間づくりを通した生きがいと健康づくりが極めて重要なテーマとなっております。

しかしながら、一昨年、昨年と新型コロナウイルスの感染拡大により、老人クラブ活動も大きな影響を受けました。

こうした中、昨年は、参加選手を絞り2年振りに「県老連会長杯公式ワナゲ交流大会」を開催しました。当日は、通常の対策に加え「投輪前後の手指消毒」や「指定したイスでの待機」、「ゲーム途中での輪の消毒」などの徹底した感染防止対策を実施した上での大会となりましたが、選手からは「参加して良かった」などの声もいただき、無事成功裡に大会を終了することができました。これからのウイズコロナ・アフターコロナを見据え、コロナを正しく恐れてしっかりした感染防止対策のもと、老人クラブ活動を行う第一歩になったのではないかと考えております。

未だコロナ禍のさなかではありますが、感染防止対策と日常生活の両立を図りながら、これまでの豊富な経験や知識を踏まえた創意工夫を凝らして、多様なクラブ活動を展開し地域社会を支えるとともに、仲間の輪を大きく広げていきましょう。

最後になりますが、本年も会員の皆様のご支援とご協力を心からお願い申し上げますとともに、ますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

本年もよろしくお願いします

顧問　杉本　達治（福井県知事）
会長　三上　利明（鯖江市）
副会長　西川　征男（福井市）
〃　堂前　存守（小浜市）
〃　歸山美智栄（県老連在委員長）
理事　森田　一昭（敦賀市）
〃　畑中　正賴（大野市）
〃　松井　拓夫（勝山市）
〃　藤田　武（あわら市）
〃　山本　正男（越前市）
〃　古川　亨（坂井市）
〃　南保　秀樹（永平寺町）
〃　堀口　岩男（池田町）
〃　寺下　貢（南越前町）
〃　安井　賢二（越前町）
〃　馬野　優（美浜町）
〃　藤本　誠（高浜町）
〃　森内　正美（おおい町）
〃　杉井　宗純（若狭町）
〃　北　慶一（県社協専務理事）
常務理事　伊勢　信三（県老連事務局長）
監事　髙坂　澄雄（越前市）
〃　水上征二郎（敦賀市）
評議員　廣部　重紀（福井市）
〃　石塚　昭夫（大野市）
〃　西森　幸作（あわら市）
〃　嶋﨑　洋（南越前町）
〃　宇野　格士（越前町）
〃　森久　照雄（美浜町）
〃　渡邉　均（おおい町）
〃　原　榮子（県老連女性副委員長）
〃　簑輪　克宏（県長寿福祉課長）

受賞された皆様、おめでとうございます

※新型コロナウイルス感染症の関係で、今年度、全国老人クラブ大会は無観客開催、福井県老人クラブ大会については開催中止となりましたので、市町老連を通じ、受賞者の皆様に表彰状をお渡ししました。

令和3年度 全国老人クラブ連合会会長表彰

●育成功労表彰

八十島 幸雄（前県老連会長）
池上 栄一郎（元越前町老連会長）

●優良老人クラブ表彰

道口福寿会（越前町）

●優良老人クラブ連合会表彰

東浦老人クラブ協議会（敦賀市）

令和3年度 老人クラブ育成功労者知事感謝状被贈呈者

平馬菊子（福井市）
野村昭一（福井市）
森茂樹（敦賀市）
野勢恵子（小浜市）
石田欽一（大野市）
齋藤正之（鯖江市）
中嶋百合子（あわら市）
嵐等（越前市）
坂野上幸枝（坂井市）
末永義弘（永平寺町）
藤田美樹男（池田町）
南保（南越前町）
原榮子（越前町）
今川善雄（おおい町）

令和3年度 福井県老人クラブ連合会会長表彰

●老人クラブ育成指導功労表彰

重久博子（福井市）
見谷武男（福井市）
梅田郁夫（福井市）
辰巳千代（福井市）
中出シゲヲ（福井市）
鹿山八重子（敦賀市）
平岡満（敦賀市）
橋本幸夫（敦賀市）
河島勇（小浜市）
起橋信之（大野市）
石森昇（大野市）
斎藤甚三郎（勝山市）
笠島三男（鯖江市）
冨山秀俊（鯖江市）
篠崎巌（あわら市）
中窪純子（越前市）
入井忠男（越前市）
黒田貞子（越前市）
内田義信（坂井市）
豊原春雄（坂井市）
坪田長兵衛（坂井市）
和田高枝（永平寺町）
相木正勝（池田町）
寺田和義（南越前町）
仲保國勝（越前町）
木原松右衛門（越前町）
齊藤嘉子（おおい町）

●優良老人クラブ表彰

港町港寿会（敦賀市）
内外海地区老人クラブ連合会（小浜市）
丸山丸寿会（鯖江市）
定友シニアクラブ（越前市）
ゆずり葉の会（永平寺町）
気比庄福寿会（越前町）

令和3年度 活動賞

●全国老人クラブ連合会会長表彰

堀川いきいきシニアクラブ（越前市）

会員増強運動表彰

●10名以上純増クラブ

稲津稲寿会（福井市）
西鳥羽青寿会（鯖江市）
京町いきいきクラブ（坂井市）
ゆずり葉の会（永平寺町）
西大道シルバークラブ（南越前町）
大樟クラブ（越前町）

●5～9名純増クラブ

寺前陽老会（福井市）
茱崎老人クラブ（福井市）
令和会（福井市）
松島町・2丁目白鷺会（敦賀市）
横浜浜寿老人クラブ（敦賀市）
東郷横椋会（敦賀市）
下庄長寿会清滝クラブ（大野市）
富田高砂会第5クラブ（大野市）
大野長生会第11クラブ（大野市）
大野長生会第13クラブ（大野市）
屋形町寿クラブ（鯖江市）
西温泉長寿会（あわら市）
北新庄第3シニアクラブA（越前市）
さくら会（坂井市）
東部和老会（坂井市）
和老第三クラブ（坂井市）
御陵第1健康クラブ（永平寺町）
脇本シルバークラブ（南越前町）
気比庄福寿会（越前町）
北前川老人クラブ（若狭町）

優良老人クラブ表彰受賞団体の活動より

世代別ニーズに対応した活動で活気あるクラブづくり

永平寺町　ゆずり葉の会（会長　長谷川通世）

◆地域を元気に

私たちのクラブは、会員の高齢化や会員数の減少などで活動も低迷し、存続の危機に直面していました。しかし、青・壮年会や婦人会、子ども会などの地域団体が次々と自然消滅していく今日、「老人クラブこそが最後の砦となって地域を元気にしていかなければならないのではないか」と一念発起し、会員を増やして活動を活性化させるために、これまでの事業や運営体制の見直しを図りました。

◆多彩な同好会の立ち上げとレインボーワッペンの運用

新規会員獲得が上手くいかないのは、「自分達が参加したい活動として共感されていないこと」が要因の一つと考え、活動においては、当事者の視点に立って、それぞれが年齢や体力に合わせて楽しめるように、文化・娯楽・スポーツ等、会員の興味が湧くような多種多様な同好会やクラブを立ち上げました。同好会・クラブの世話役（長）は、運営が複雑なものや難しいものを除き、会長以外の役員で分担しています。

また、参加意欲を高めるため、会員証と名札を兼ねた「レインボーワッペン」を作成しました。これは、活動や行事に参加するごとにポイントとして七色のシールを1枚貼付し、年に7回以上の参加を目標に、七色の虹の完成を目指すというものです。ただし、自分が所属している一つの同好会・クラブに参加するだけでは、3つ以上のシール（ポイント）は付与されず、他の同好会・クラブ、奉仕活動、その他の行事に参加してポイントが得られるような仕組みにして、多様な活動に参加を促しています。

レインボーワッペン

（文化・娯楽クラブ）
- カラオケクラブ
- まーじゃんクラブ
- 花いっぱい活動クラブ
- 民踊クラブ
- 街歩き、発見クラブ
- お出かけクラブ
- 「NHK趣味の○○」活用クラブ
- 志比谷の歴史研究会

（スポーツクラブ）
- ラジオ体操クラブ
- 軽スポーツクラブ（ペタンク・ゲートボール・ワナゲ等）
- 百歳体操クラブ
- ウォーキングクラブ
- ランニングクラブ
- サイクリングクラブ
- ぴんぽん同好会
- ボーリング同好会

※その他、映画鑑賞会や花見、児童・園児との世代間交流、神社清掃等のボランティアなど多様な行事を企画し活動中

◆絶えることなく繁栄するクラブに

ポイントを貯めるというワクワク感もあってか、会員も積極的に活動に参加するようになりました。また、新規会員も加入して会員数も前年度より23名増となり、現在では地区の祭りにミニ神輿を作成したり、世代間交流を開催したり、町や公民館とタイアップして事業を実施するなど、地域活動の中心的役割を担うまでに活気あるクラブとなりました。

会の名称「ゆずり葉」は、新芽が出たあとに古い葉がそれに譲るように落葉します。私たちのクラブも「絶えることなく繁栄」するように、今後も皆で知恵を出し合って改善を重ねていきたいと思います。

映画鑑賞会

神殿を模したミニ神輿を作成

私たちのクラブ

地域みんなで楽しむクラブ活動を目指して

坂井市　京町いきいきクラブ（会長　西木憲治）

京町いきいきクラブは、平成25年に結成以来、自宅から歩いて行ける距離に拠点を置き、「いつでも都合の良いときに自由に参加できる」をモットーに親睦とボランティアで地域に貢献することを柱に多様な活動を行っています。

当初は年会費と行事ごとの参加費で活動していましたが、自治会等から助成金をもらうようになり、「同じ京町区に住む者同士が誰とでも自由に交流できるようにしたい」と考え、今年度から年会費を集めず、60才以上の高齢者全員に活動案内をして参加を呼びかけています。

このような私たちの想いや取り組みが地域全体に理解されるようになり、区主催の「ふれあいサロン」の運営や高齢者の見守り活動を連携して行うようになるなど、これまで以上に地域での高齢者の生きがい・健康づくりの担い手として期待されるようになりました。

「ふれあいサロン」では、集まった人達の意見や要望を取り入れながら、高齢者のニーズに合わせた内容を企画するように心掛け、当日は、会場準備から片付けまで、できる範囲で参加者の協力を得て運営するように工夫しています。

また、区内の花壇の世話や草刈り、防災活動などボランティア活動にも積極的に関わっていますが、先日も、コロナ下での運動不足解消に自宅前の道路をウォーキングしている人を見かけたことから、少しでも楽しみながら散策してもらおうと、公園の掲示板に脳トレの問題を掲示し四季の草花を楽しめるよう花壇の手入れも行ったところ、多くの高齢者が集まり、自然と思い思いに花の手入れや草むしりなどをするようになるなど、自分達の住む町や人を良くするために役立ちたいと一人ひとりが「いきいき」と活動しています。

活動への参加者も大幅に増え、同じ地域に住んでいる高齢者同士の融和も図られるようになり、あらためて「自分達が楽しむ活動」だけではなく、今まで以上に「地域のつながりを高めるような活動」を進めていく必要があると感じています。今後は、子ども達や若い人達との世代間交流や、男の料理教室、日曜大工教室等、ものづくりをテーマにした活動も取り入れ男性の参加者も増やしたいと考えています。

これまでの知識や経験を活かし、地域の中で一人ひとりが役割や出番を持ち、高齢者パワーで自分達の住む町を魅力ある町にしていくことが私たちの目標です。

県老連会長杯 公式ワナゲ交流大会開催

～輪で 話と 和を～

一投入魂！

県老連会長杯公式ワナゲ交流大会が、11月10日福井市の健康の森けんこうスポーツセンターにおいて開催されました。

コロナの影響で2年ぶりの開催となったこの日、地元の予選会が実施できなかった関係で、残念ながら4市町が不参加となりましたが、13市町から選抜された103名の選手により熱戦が繰り広げられました。

競技は、個人戦と各市町老連選抜8名による団体戦を行い、いずれも単独投輪方式３ゲームの合計点で順位を決定しました。当日の選手欠場により急遽団体戦を7名で戦うことになったおおい町老連も大健闘でした。

今回の大会では、検温、マスクの着用など基本の対策に加え、投輪ごとの手指の消毒、ゲーム合間の輪の消毒、指定された椅子での待機など、感染防止対策を徹底して行いました。また、人数制限のため例年のように応援団もなく、声援もハイタッチもできない制約の多い大会となりましたが、選手の皆さんは競技に集中し、終始溌溂とプレーしていました。

競技終了後には、「楽しかった」という声もあちらこちらから聞こえ、皆さん清々しい顔で会場を後にされました。

結果は次のとおりです。団体戦ではあわら市が悲願の優勝を果たしました。なお、今回のパーフェクト達成者は11名。最高齢プレーヤーは越前市の男性93才でした。

団体戦

優　勝	あわら市	
準優勝	越前市	
第３位	大野市	

個人戦

優　勝	青山高四	（越前町）	720点
準優勝	東　暉雄	（越前市）	630点
第３位	風林紀一郎	（大野市）	605点

輪の消毒

優勝したあわら市チーム

三度目の優勝！

越前町の青山高四さん。91才。
今回個人戦、団体戦の6ゲーム中、4ゲームパーフェクトを達成した凄腕プレーヤーです。
日頃の練習の成果を発揮し、今大会3度目の優勝を果たしました。
ますますのご活躍を期待します。

友愛募金にご協力ありがとうございました

昭和48年から始められた友愛募金運動も、コロナ禍で従来の老人クラブ活動が制限されている中、会員皆様の温かい心と会長様他関係の皆様のご理解、ご協力をいただき、令和3年度も8,165,022円と多くの浄財が寄せられました。厚くお礼申し上げます。

お寄せいただきましたこの募金は、委員会にお諮りし、544名の在宅療養している老友およびその介護にあたるご家族へのお見舞い品や火災などの災害見舞金のほか、クラブ活動に必要な助成費や地元市町老連が行う友愛活動事業費にあてさせていただいております。

なお、老連独自のサロン活動の充実に、今年度も10%の還元を地元市町老連に実施しました。コロナ禍の今、人と触れ合い、おしゃべりができる交流の場はますます必要になってきます。ワクチン接種も進み、昨今明るい兆しも見えつつありますが、引き続き感染には十分注意を払いながら活動を進めていただきますようよろしくお願いいたします。

在宅療養高齢者・介護者のお見舞品

音波振動歯ブラシ、フェイスタオル

令和3年度　市町別友愛募金配分状況

市町名		会員数（人）	総　額 100%（円）	県老連納入額 40%（円）	市町活動費（還元金） 50%（円）	ふれあい活動資金（還元金） 10%（円）
1	福井市	6,396	790,610	316,244	395,305	79,061
2	敦賀市	4,127	660,300	264,120	330,150	66,030
3	小浜市	1,905	310,580	124,232	155,290	31,058
4	大野市	2,692	514,168	205,668	257,084	51,416
5	勝山市	1,204	246,804	98,722	123,402	24,680
6	鯖江市	2,773	505,850	202,340	252,925	50,585
7	あわら市	2,819	450,600	180,240	225,300	45,060
8	越前市	6,320	1,194,798	477,919	597,399	119,480
9	坂井市	4,084	785,600	314,240	392,800	78,560
10	永平寺町	1,711	362,172	144,869	181,086	36,217
11	池田町	408	97,600	39,040	48,800	9,760
12	南越前町	1,636	311,200	124,480	155,600	31,120
13	越前町	3,073	545,000	218,000	272,500	54,500
14	美浜町	1,453	249,000	99,600	124,500	24,900
15	高浜町	2,198	418,820	167,528	209,410	41,882
16	おおい町	1,176	234,400	93,760	117,200	23,440
17	若狭町	2,587	487,520	195,008	243,760	48,752
計		46,562	8,165,022	3,266,010	4,082,511	816,501

全老連創立60周年記念会員章

（実物大）

昭和37年（1962年）に創立された全国老人クラブ連合会は、今年2022年、創立60周年を迎えます。これを記念して「60周年記念会員章」を作製しました。

- 直径17mm　タック式
- 期間限定　2019年～2022年
- 1口　1,000円

記念会員章を胸に、老人クラブの輪をさらに大きく広げましょう。

お申込み・お問い合わせは所属の市町老連または県老連（TEL.0776-24-4853）まで

高齢者が狙われている！

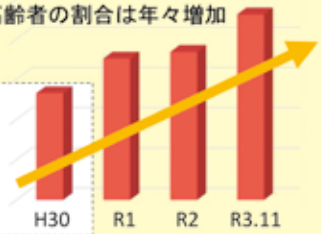
自分だけはだまされないと思っている方は要注意

福井県の特殊詐欺被害の現状

令和３年１１月末現在
認知件数　２６件
被害金額　約７７３９万円

このうち６５歳以上の被害
認知件数　２４件
被害金額　約７１６９万円
全体の約９２％を占める

特殊詐欺被害に占める
高齢者の割合は年々増加



特殊詐欺の主な手口

●還付金詐欺
市役所職員を名乗る者から
「保険料の**払い戻しがある**」
「**ATMで手続きして**」
と電話があり、言われるままに
ATMを操作したらお金をだましとられた。

●架空料金請求詐欺
不動産会社や介護施設を名乗る者から
「あなたの施設**入居権を貸して**」
と電話があり、その後、弁護士を
名乗る者などから
「**名義貸しは犯罪だ**」
と言われ、裁判費用や示談金として
お金をだましとられた。
他に証券会社の未公開株などへ
の名義貸しのケースもある。

だまされない対策

高齢者の被害のほとんどは、家に架かってきた
「**電話**」が**きっかけ**です。
次の対策をこころがけましょう。

- 在宅中でも留守番電話に設定
- 知らない番号の電話に出ない
- お金の話がでたら詐欺を疑って
- 一旦電話を切って相手を確認

福井県警察本部 警察安全相談電話#９１１０

リニューアル版

「いきいきクラブ体操」DVD

（販売元：全国老人クラブ連合会）１枚 **2,200円（税込・別途送料）**

◆７つの体操で構成された老人クラブのオリジナル体操です。
◆**「立ってする体操」「椅子に座ってする体操」**に、新たに**「いつでも、どこでも、気づきの体操」**が加わりました。
◆毎日の体操に、コロナに負けない健康づくりに、クラブのみんなで楽しく取り組みましょう。

※「体操の効果とポイント」を載せた小冊子（１冊220円税込・別途送料）もあります。

ご注文・お問い合わせは　県老連（TEL.0776-24-4853）または所属の市町老連まで

美浜町 興道寺老人クラブ

私たちもやっています！

地域の体操教室に、老人クラブ会員の提案で「いきいきクラブ体操」を取り入れています。
メンバーは、現在女性25名。年齢も60代から90代までと幅広いため、参加者の状況に応じて「立ってする体操」とゆっくりしたテンポの「椅子に座ってする体操」を使い分けています。